

平成 24 年度

杉並区みどりの実態調査

報 告 書

平成 25 年 3 月

杉 並 区

ごあいさつ

——みどりの実態調査結果の報告にあたって——

都市化によりみどりが少なくなり始めた杉並区は昭和48年、当時他の自治体に先がけて「みどりの条例」を制定し、今日まで着実にみどりを守り、創り、育てる事業を進めてきました。本調査は、緑化施策を進めるうえの基礎となる区内のみどりの実態を把握する調査として、昭和47年から5年ごとに実施してきましたが、今回9回目となる調査結果をまとめることができました。

1回目の調査から、みどりの量を把握する指標である緑被率は減少し続けていましたが、平成10年度にみどりに関する総合計画である「杉並区みどりの基本計画」を策定し、さまざまな緑地保全・緑化事業（みどり39プラン）に取り組んだ結果、平成14年度調査で緑被率は増加に転じました。今回の調査でも緑被率は前回調査（平成19年度）の21.84%から22.17%へと増加しました。これは、区民・事業者の皆様による日頃のみどりを守る、創る、育てるといった活動があればこそと感謝しております。

しかしながら、このようなみどりの量が増加している状況にあっても、古くから残る屋敷林、農地等のまとまったみどりはいつ無くなってもおかしくない不安定な状況にあります。

区では平成24年に策定した区政運営の基本となる新たな「杉並区基本構想（10年ビジョン）」の中で、「支えあい共につくる安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並」を将来像とし、「みどり豊かな環境にやさしいまち」を目標の一つに掲げ、みどりの保全に取り組んでおります。その一環として保護指定制度の充実や（仮称）緑地保全計画の策定を進めています。貴重なみどりの財産である屋敷林や農地等を将来へ引き継いでいくためには、区民・事業者の皆様のみどりに関する理解とみどりの保全に向けた取組が不可欠となります。今後ともご協力をお願いいたします。

結びにあたり、本調査の実施に際し、ご協力をいただきました皆様に心から感謝を申し上げます。

平成25年3月

杉並区長

田中良

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の特徴	1
3. 調査対象地域	1
4. 調査期間	1
5. 調査内容および方法	2
6. 地域区分	5
第2章 杉並区の概況	6
1. 位置および地形	6
2. 杉並区の今昔	7
3. 人口	9
4. 土地利用	9
5. 公園・緑地	11
6. 農地	13
7. みどりの文化財	15
8. 自然環境	16
9. 人工衛星データによる杉並の都市熱状況	17
10. みどりの計画と施策	19
第3章 緑被率調査	22
1. 調査方法	22
2. 緑被の現況	29
3. 各区の緑被率	30
4. 地域・ゾーン別緑被率	32
5. 地域地区等からみた緑被状況	37
6. 公・私別緑被地の状況	49
7. 緑被率の推移	51
第4章 樹木調査	67
1. 樹木の現況	67
2. 地域・ゾーン別の樹木状況	76
3. 樹木の推移	80
4. 貴重木の現状	84
第5章 樹林調査	86
1. 樹林の現況	87
2. 地域・ゾーン別の樹林現況	91
3. 樹林の推移	94

第6章 接道部調査	99
1. 接道部の現況	100
2. 地域・ゾーン別の接道部現況	102
3. 接道部の推移	106
4. 接道部緑化の状況	108
第7章 道路内植栽調査	122
第8章 壁面緑化調査	125
1. 壁面緑化の現況	125
2. 緑のカーテンの現況	127
3. 壁面緑化の推移	130
第9章 屋上緑化調査	131
1. 屋上緑化の現況	131
2. 屋上緑化の推移	137
第10章 主要施設の緑化状況調査	139
1. 施設区分別緑化状況	139
2. 公共施設の緑化状況	140
3. 公共施設の緑化状況の推移	141
第11章 緑視率調査	142
1. 緑視率調査の方法	142
2. 緑視率調査の結果	144
3. 緑視率の推移	148
第12章 緑視域調査	151
第13章 緑地調査	156
1. 緑地の分類	156
2. 緑地の現況	157
第14章 みどり率調査	164
1. みどり率の現況	164
2. みどり率の推移	166
第15章 まとめ	168
1. 調査結果の概要	168
2. 区民意向調査結果を踏まえて	170
<資料編>	175